

「MMコンビの隠岐釣行記」

平成 24 年 8 月 6 日～9 日

釣行先：島根県江島、大橋川、隠岐島のガードレール、メガフロート、西郷一文字

8 月は猛暑が続き釣行も遠ざかり気味であるが今回の指令は、なにわの漁師、長瀬の網元タイノタイがなにわの長老、宮川氏を誘い満腹フルコースで境港の大スズキ、隠岐のマゴチ、大マダイをゲットするための釣行となった。昨年 8 月の隠岐釣行ではボーズという苦い経験をしたが、今回 3 日間の通し釣りでは何かが起こりそうな予感・・・。

【1 日目】 8 月 6 日 PM7 時～10 時 江島にて

ユムシにて戦闘開始するも全く生態反応なし。底引き船団沈没。

場所移動

8 月 7 日 AM1 時～6 時 大橋川にて

またまたユムシにて戦闘開始するも全く生態反応なし。ここまでは隠岐の前哨戦なのだが、嫌な予感が脳裏を過ぎる。

【2 日目】 AM9 時のフェリーで車を持ち込んで隠岐、西郷でマゴチ狙い。

8 月 7 日 PM6 時～10 時まで通称ガードレールでマゴチを狙う。

塩イワシにて戦闘開始するも全く生態反応なし。キビナゴの餌で 35cm のマゴチを 2 匹釣ったが満潮の好時合も虚しく過ぎ、またまた場所移動となった。

場所移動

8 月 7 日 PM11 時～8 月 8 日 AM6 時までメガフロートにてマゴチ・マダイを狙う。塩イワシ、ユムシ、タイムシ、マムシと餌を変えても全く生態反応なし。ただただ餌が減るだけ。嫌な予感がしたが AM2 時頃からリールのドラッグがキュルキュルキーンと音を立てて、道糸が出ていくすばらしいアタリで真鯛 45cm、37cm、31cm と 3 匹立て続けにゲットし面目躍如。長老もこの時凄いアタリを合わせたが二度の締め込みの後、道糸の高切れで万時休す。その後は全く生態反応なし。又タウナギ、エイなどの長物が釣れなかったのは幸いであった。陽が昇ると猛暑で釣りどころではなくなり、熱中症にならないうちに観光、休養、作戦会議を兼ねて移動した。



マダイ 45 センチ



マダイ 36 センチ



マダイ 30 センチ



【観光・温泉】

ロウソク岩を見に行ったが炎が消えており釣れない理由が解けた。炎が点灯するプレミアは大漁確定なのだが、残念…？ 次に肉体的にも精神的にも疲れた体を癒すため隠岐温泉（営業はPM2時から）入浴 500 円、サウナ等別室は男女混合のため水着着用 100 円が必要でゆっくり体を癒した。入浴後は気分爽快でこのまま帰ろうかと弱音を吐く始末だったが、ここはなにわの漁師、3 日目は西郷一文字で鯛漁となるようロウソク岩に火を付け、いざ！出陣。



【3 日目】 8 月 8 日 PM5 時～翌日 8 月 9 日の 7 時まで西郷一文字に渡りマダイ、マゴチ狙い。 長老に過去 70 cm のマダイを釣り上げたポイントを譲り、夕方の満潮の好時合に期待を込めるも、またまた生態反応なしが続く。PM10 時にリールのドラグが回転し道糸が出て 56 cm のマダイをゲットする。この後小型のマダイが回遊、30 センチ以下のマダイが数匹釣れたが、日付が変わるとアタリも無くなり朝の時合も空振りに終わり隠岐遠征指令は達成できない結果に終わりました。

最後に、大橋川で 1 週間前に釣れた 90 cm のスズキの写真を見せてもらったり、隠岐中村の素潜り漁師さんから、磯では 80 cm～1m を超える大物が頻繁に出没するそうで、磯釣りはハエに根ズレで切られているそうで、サーフの人なら掛ければ取り込みやすいのでは、とか、マゴチポイント等

親切に教えて頂く。またフェリー乗り場ではかご釣りで8月7日に70、80 cmのマダイが釣れたと教えてくれる地元のおじさん、8月9日は同じ場所でまたまた80 cmのマダイがあがったよと私にわざわざ親切に教えてくれるおじさん、なにわの黄色いベストは釣れない釣り人に見えるのか？岡山や滋賀から来る釣り人の好釣果ばかり教えて頂く。今回の釣行も楽しい色々な出逢いがありました。宮川長老ありがとうございました。これからも夢を追い求め、一発逆転に賭けるゾ！

